

# お知らせ

記者発表資料

令和7年3月18日

- 同時発表先：合同庁舎記者クラブ、鳥取県政記者会、島根県政記者会、岡山県政記者クラブ  
広島県政記者クラブ、山口県政記者会、山口県政記者クラブ、山口県政滝町記者クラブ  
中国地方建設記者クラブ

## 令和6年度 中国地方整備局入札監視委員会 第一部会 第2回定例会議の審議概要について

中国地方整備局入札監視委員会は令和6年度第一部会第2回定例会議を令和7年1月30日（木）に開催しました。

第一部会第2回定例会議では、令和6年4月1日から令和6年9月30日までの間に契約した「工事」「建設コンサルタント業務等」「役務の提供等及び物品の製造等」の中から抽出した8件の事案について、入札・契約の過程及び契約内容について審議を行いました。

審議概要については別紙のとおりです。

### 【問い合わせ先】

中国地方整備局入札監視委員会事務局

082-221-9231（代表）

◎主任監査官

なかしま まもる  
中島 守（内線2114）

総務部 契約管理官

あべ たかし  
安部 隆司（内線2222）

企画部 技術開発調整官

はまだ やすひこ  
濱田 靖彦（内線3120）

## 中国地方整備局入札監視委員会（第一部会第2回定例会議）審議概要

開催日時及び場所	令和7年1月30日（木） 13時30分～16時10分 中国地方整備局 建政部 3階会議室	
委員	部会長 西村 伸一（大学院教授） 委員 石井 義裕（大学教授） 委員 岩元 裕介（弁護士） 委員 進藤 優子（大学教授） 委員 松本 深雪（税理士）	
審議対象期間	令和6年4月1日 ～ 令和6年9月30日	
抽出案件	総件数 8件	（備考） 審議対象案件は、別紙1のとおり
○工事		
一般競争入札方式 （WTO対象）	1件	
一般競争入札方式 （WTO対象外）	4件	
○建設コンサルタント業務等		
簡易公募型 プロポーザル方式	1件	
簡易公募型 競争入札方式	1件	
○役務の提供等及び物品の製造等		
一般競争入札方式	1件	
委員からの意見・質問、 それに対する回答	意見・質問	説明・回答
	別紙2のとおり	別紙2のとおり
委員会による意見の具申 又は勧告の内容	なし	

別紙1 抽出事案一覧（期間 令和6年4月1日 ～ 令和6年9月30日）

【工事】

入札方式	工事名	工事種別	競争参加資格 確認者数	入札者数	契約締結日	契約の相手方	契約額 (千円)	落札率	事務所等
一般競争(WTO対象)	令和6年度北条道路天神川橋鋼上部工事 <small>ほうじょう てんじんがわばしこうじょうぶ</small>	鋼橋上部工事	18	18	令和6年4月25日	(株)横河ブリッジ	3,503,720	92.46%	倉吉 (本官)
一般競争(WTO以外)	令和6年度三隅・益田道路三隅地区舗装工事 <small>みすみ・ますだ みすみ</small>	アスファルト舗装工事	6	6	令和6年9月25日	東亜道路工業(株)	422,400	98.45%	浜田
	令和6年度弥栄ダム照明設備工事 <small>やきか</small>	電気設備工事	1	1	令和6年8月15日	山芝エンジニアリング(株)	55,660	99.41%	弥栄ダム
	令和6年度智頭宿トンネル外換気設備整備工事 <small>ちづしゆく ほかかんきせつびせいびこうじ</small>	機械設備工事	1	1	令和6年5月8日	(株)日立インダストリアルプロダクツ	144,100	99.94%	鳥取
随意契約	令和6年度皆生排水機場格納庫建築改修工事 <small>かいけはいすいきじょうかくのうこ</small>	建築工事	1	1	令和6年9月30日	(株)井中組	20,680	98.74%	日野川

【建設コンサルタント業務等】

入札方式	業務名	業種区分	競争参加資格 確認者数	入札者数	契約締結日	契約の相手方	契約額 (千円)	落札率	事務所等
簡易公募型競争	令和6年度岡山国道管内橋梁点検他その2業務	土木関係建設コンサルタント業務	12	10	令和6年7月8日	いであ(株)	114,730	80.70%	岡山国道
公募型プロポーザル(WTO対象)	令和6年度太田川上流域猛禽類調査業務 <small>もうきんるい</small>	土木関係建設コンサルタント業務	14	1	令和6年5月30日	日本工営(株)	180,004	100.00%	太田川

【役務の提供等及び物品の製造等】

入札方式	件名	業務分類	競争参加資格 確認者数	入札者数	契約締結日	契約の相手方	契約額 (千円)	落札率	事務所等
一般競争(WTO対象)	令和6年度三次管内電気通信施設保守 <small>みよし</small>	役務	1	1	令和6年4月1日	(株)ケーネス	205,865	95.28%	三次

別紙2 委員からの意見・質問、それに対する回答

意見・質問	説明・回答
報告及び審議	
(1) 入札・契約手続きの運用状況等の報告	
<p>1) 入札方式別発注工事                  2) 入札方式別発注建設コンサルタント業務等                  3) 入札方式別発注役務の提供等及び物品の製造等                  4) 指名停止等の運用状況                  5) 談合情報等の対応状況                  6) 再度入札における一位不動状況                  7) 低入札価格調査制度調査対象工事の発生状況                  8) 一者応札の発生状況                  9) 不調・不落の発生状況                  10) 高落札率の発生状況</p> <p>Q 1. 一者応札の発生状況について、第1四半期が多いと思料するが、理由は如何に。</p> <p>Q 2. 高落札率の発生状況について、高くなってきている理由は如何に。</p>	<p>A 1. 第1四半期は、維持工事など年度初めに契約締結する案件が多いことによるものと思料する。</p> <p>A 2. 近年の資材価格の高騰や賃金上昇を含め企業の利益を確保できる価格で応札していると思料する。他方で、企業の積算能力の向上により官積算に近い価格を算出可能な状況ではないかと思料する。</p>
(2) 抽出事案審議	
<p>1) 令和6年度北条道路天神川橋鋼上部工事</p> <p>特になし</p> <p>○本件入札・契約は適正であると判断する。</p>	
<p>2) 令和6年度三隅・益田道路 三隅地区舗装工事</p> <p>Q 1. 参加可能者数がかかなり多い工事かと思料するが、申請者は7者しかいなかった。原因は如何に。</p> <p>Q 2. 第4四半期の工事着手ではなく第1四半期に着手していた工事であれば、応札者が増えたのではないか。</p> <p>Q 3. 入札調書の評価点を見ると、技術者の能力に比較して、企業の能力等では差がつきにくい配点になっているという印象があるか、如何か。</p> <p>○本件入札・契約は適正であると判断する。</p>	<p>A 1. 第4四半期当初着手の工事であったために、時期的に技術者の確保が難しい点があるのではないかと思料する。</p> <p>A 2. 本件の舗装工事は、前段階の土工事や橋梁工事が終わってからの発注ということであり、そのためこの時期の発注となったもの。</p> <p>A 3. 企業の評価項目の中に、優良工事の表彰や下請企業の表彰、ICT活用工事の実績などの有無により、評価点に差がつくものと思料する。</p>

<p><b>3) 令和6年度弥栄ダム照明設備工事</b></p> <p>Q 1. 一者応札になった原因は、如何に。</p> <p>Q 2. 施工場所の条件によりコストを見合わせるのが難しいという事情のようだが、参加資格要件にJVを可能とすれば、複数者の参加もありえると思料する。</p> <p>○本件入札・契約は適正であると判断する。</p>	<p>A 1. 施工場所がダム現地ということもあり、市街地から離れていることから、工事を受注するにあたって利益の確保が難しかったとの判断があるかと思料する。</p> <p>A 2. 資格要件を満たせば、JV参加も可能である。</p>
<p><b>4) 令和6年度智頭宿トンネル外換気設備整備工事</b></p> <p>Q 1. 一者応札になった要因として、当初換気設備（ジェットファン）を設置した者以外の入札参加が難しいという状況があるのではないか。</p> <p>Q 2. ジェットファンの規格はオーダーメイドではなく、ある程度共通化しているのか。他のトンネルでの新設では他者でも受注できるのか。</p> <p>○本件入札・契約は適正であると判断する。</p>	<p>A 1. 競争参加資格要件の縛りを設けているということはない。</p> <p>A 2. 何か特許や障害があつて他者ができないということはない。当事務所が管理している他のトンネルでも、他者製のジェットファンもある。</p>
<p><b>5) 令和6年度皆生排水機場格納庫建築改修工事</b></p> <p>Q 1. 随意契約となった理由は如何に。</p> <p>○本件入札・契約は適正であると判断する。</p>	<p>A 1. 当初は一般競争入札方式により、資格要件を最大限可能な範囲に拡げて公告を行ったが、参加者がいなかった。要件の拡大がこれ以上できないような状況であるため、不調随契の手続きに移行し、74者の受注意思確認を行い、4者が見積合せに参加、その結果、最低の見積価格の者と契約したものである。</p>
<p><b>6) 令和6年度岡山国道管内橋梁点検他その2業務</b></p> <p>Q 1. 評価点の差を見ると、過去の実績を重視しているという解釈でよいか。</p> <p>Q 2. 実績重視の評価方法では、新しい者が参入しづらいということはないか。</p> <p>○本件入札・契約は適正であると判断する。</p>	<p>A 1. 同種業務の実績を高く評価する配点としている。</p> <p>A 2. 道路法に基づく定期点検は、当事務所だけではなく、自治体など全国で行っているため実績を有している者もかなりいるのではないかと思料する。</p>

<p><b>7) 令和6年度太田川上流域猛禽類調査業務</b></p> <p>Q 1. プロポーザル方式において、価格の妥当性というものは審査するのか。</p> <p>Q 2. プロポーザル方式は、各者の提案内容がそれぞれ異なると思料するが、評価において比較しづらいということはないか。</p> <p>○本件入札・契約は適正であると判断する。</p>	<p>A 1. 過去の類似業務を参照し、価格の妥当性を検証している。</p> <p>A 2. 評価テーマにおいて、一定程度の基準の考え方に基づいて業務を履行できるかという観点で評価している。</p>
<p><b>8) 令和6年三次管内電気通信設備保守</b></p> <p>Q 1. 一者応札であるが、入札説明書の交付者を増やすための方策として何か工夫していることはあるか。</p> <p>Q 2 電子の情報をより多くの業者に見てもらおう工夫はしているか。</p> <p>Q 3. 入札に参加しにくい状況になる要因は何か。</p> <p>Q 4. 地域の業者が譲り合って、一者しか申請しないということはないか。</p> <p>Q 5. 業務内容が多いということであることから、JVを組まないとやりにくいような案件とも考えられるが、如何か。</p> <p>○本件入札・契約は適正であると判断する。</p>	<p>A 1. 企業、技術者ともに参加条件を最大限に緩和している。また、入札公告は電子で情報掲載している。</p> <p>A 2. 整備局では、WTO対象案件は公告する前に、整備局ホームページに発注見通しとして事前に公表を実施し、広くお知らせしている。</p> <p>A 3. 業務内容が広範囲にまたがる通常点検整備に加え、緊急点検整備の対応もあり、作業環境が厳しい中で、人員の体制構築が難しいことから敬遠されるのではないかと思料する。</p> <p>A 4. 参加要件を緩和して多くの企業が参加できることを想定して公告しており、譲り合うというものでは無いと思料する。</p> <p>A 5. 今回の公募ではJV要件をつけていなかったもので、ご意見を参考に、今後検討してまいりたい。</p>
<p><b>(3) 再苦情処理の審議・報告</b></p>	
<p>該当事案なし</p>	
<p><b>(4) その他</b></p>	
<p>なし</p>	